

動植名彙

一

二利 /
1275
/



利
1275
卷 1-10



引書節目

万 万葉集
 和 和名抄
 藻 藻塩草
 和傳 本草和名傳抄
 古今 林逸節用集
 林節 伊呂波字類抄
 伊字 大同類聚方
 大 貫之集
 貫之 曾丹集
 曾丹 源氏
 源氏
 六帖 古今六帖
 字 新撰字鏡
 類往 類聚往來
 和玉
 古事記
 字集 字鏡集
 和傳加 和名傳抄加筆
 敦忠 敦忠集
 書 日本書紀
 医千 医家千字文
 神 神代紀
 新六 新撰六帖
 名 類聚名義抄
 本和 本草和名
 枕 枕草紙
 夫 夫木抄
 医 医心方
 延 延喜式
 六歌合 六百番歌合
 源太 源太府集
 俊賴 俊賴卿
 家



拾芬 拾芬抄

運

拾

寬玉

新韻

堀太

新葉

新字

榮花

大和物

伊勢集

弁内侍

僧尼 僧尼令

神代

拾遺集

古

江

月詣集

土佐

古拾

賴政 賴政集

十訓

躬恒

吳

本朝式

祈年祝詞

赤染

少彦名命遺法

撮撮壞

續古今

二十一番職歌

童蒙抄

鎮花祭

六百番歌合

後拾遺

順集

堀川次郎百首

中務集

能因哥祝

喜撰和哥式

本草

古六帖

加茂保憲女集

蘆主

良材集

小大君集

相摸集

古本神樂

元真集

長嘯子出家記

万代

徒然

綺語抄

和泉式部集

金葉

更科日記

四季物語

神樂哥

土御門院御集

詞花

慶節 慶長及節用集

近江御息所哥合

玉葉

袖中

下学集

三代實錄

公事根源

藏王集

政事要畧

蔓窓国師集

古本風俗

催馬樂

藻八十五

名和^{アチア井糸三}

類往味^{アサイ}

あやめ<sup>スミクサ
アヤメクサ</sup>

万三^{アヤメクサ}

ほろもき^{アヤメクサ} 五月六^{アヤメクサ} 菖蒲も^{アヤメクサ} 橘^{アヤメクサ} 浅玉^{アヤメクサ} のき^{アヤメクサ}

万八^{アヤメクサ} 七^{アヤメクサ} りと^{アヤメクサ} き^{アヤメクサ} せ^{アヤメクサ} や^{アヤメクサ} せ^{アヤメクサ} と^{アヤメクサ} き^{アヤメクサ} め^{アヤメクサ} 菖蒲玉^{アヤメクサ} のぬ^{アヤメクサ} ら^{アヤメクサ} と^{アヤメクサ} け^{アヤメクサ} せ^{アヤメクサ}

こ^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 長^{アヤメクサ} 菖蒲^{アヤメクサ}

^{阿也女}

本和上^{アヤメクサ} 三^{アヤメクサ} 菖蒲^{アヤメクサ}

^{阿也女久佐}

和^{アヤメクサ} 菖蒲^{アヤメクサ}

^{阿夜女久佐}

鳧^{アヤメクサ} 蒲^{アヤメクサ} 同

和^{アヤメクサ} 傳^{アヤメクサ} 昌^{アヤメクサ} 蒲^{アヤメクサ} 一名^{アヤメクサ} 奴^{アヤメクサ} 美^{アヤメクサ} 久^{アヤメクサ} 佐^{アヤメクサ}

又^{アヤメクサ} 菖蒲^{アヤメクサ}

^{アヤメクサ}

和^{アヤメクサ} 玉^{アヤメクサ} 菖^{アヤメクサ}

名^{アヤメクサ} 昌^{アヤメクサ} 蒲^{アヤメクサ}

^{アヤメクサ}

鳧^{アヤメクサ} 蒲^{アヤメクサ} 同

又^{アヤメクサ} 鳧^{アヤメクサ} 時^{アヤメクサ} 菖^{アヤメクサ}

^{アヤメクサ}

あー^{アヤメクサ} 法^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ}

^{アヤメクサ}

六帖^{アヤメクサ} 芦^{アヤメクサ} 法^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} お^{アヤメクサ} ひ^{アヤメクサ} じ^{アヤメクサ} 時^{アヤメクサ} は^{アヤメクサ} 天^{アヤメクサ} 地^{アヤメクサ} と^{アヤメクサ} 人^{アヤメクサ} と^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 志^{アヤメクサ} を^{アヤメクサ} 終^{アヤメクサ} せ^{アヤメクサ} ば^{アヤメクサ} 終^{アヤメクサ} り^{アヤメクサ} あり^{アヤメクサ} け^{アヤメクサ} り

枕^{アヤメクサ} 三^{アヤメクサ} 廿^{アヤメクサ} 五^{アヤメクサ} 丁^{アヤメクサ}

和^{アヤメクサ} 茨^{アヤメクサ} ^{阿之豆乃}

蘆^{アヤメクサ} 之^{アヤメクサ} 初^{アヤメクサ} 生^{アヤメクサ} 也^{アヤメクサ} 名^{アヤメクサ} 茨^{アヤメクサ}

^{アヤメクサ}

字^{アヤメクサ} 全^{アヤメクサ} 可^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

ツノ

あー

六帖^{アヤメクサ} 津^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 糸^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 難^{アヤメクサ} 波^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 河^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 名^{アヤメクサ} も^{アヤメクサ} ち^{アヤメクサ} ら^{アヤメクサ} ち^{アヤメクサ} け^{アヤメクサ} ぎ^{アヤメクサ} 我^{アヤメクサ} 志^{アヤメクサ} 全^{アヤメクサ} け^{アヤメクサ} り

名^{アヤメクサ} や^{アヤメクサ} 古^{アヤメクサ} 今^{アヤメクサ} 三^{アヤメクサ}

万^{アヤメクサ} 七^{アヤメクサ} 施^{アヤメクサ} 頭^{アヤメクサ} み^{アヤメクサ} れ^{アヤメクサ} や^{アヤメクサ} み^{アヤメクサ} 河^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 糸^{アヤメクサ} 波^{アヤメクサ} 之^{アヤメクサ} 糸^{アヤメクサ} 折^{アヤメクサ} 一^{アヤメクサ} 日^{アヤメクサ} せ^{アヤメクサ} じ^{アヤメクサ} ち^{アヤメクサ} ち^{アヤメクサ} あり^{アヤメクサ}

和^{アヤメクサ} 蘆^{アヤメクサ} 葦^{アヤメクサ} ^{阿之}

名^{アヤメクサ} 菴^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

蘆^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

葎^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

葎^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

蕪^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

又^{アヤメクサ} 葦^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

秀^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

和^{アヤメクサ} 玉^{アヤメクサ} 蘆^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

芦^{アヤメクサ} 葎^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

葎^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

又^{アヤメクサ} 葦^{アヤメクサ} ^{アヤメクサ}

あー^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 糸^{アヤメクサ}

万^{アヤメクサ} 七^{アヤメクサ} 廿^{アヤメクサ} 丁^{アヤメクサ} 河^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 糸^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} 名^{アヤメクサ} も^{アヤメクサ} の^{アヤメクサ} ち^{アヤメクサ} ら^{アヤメクサ} ち^{アヤメクサ} け^{アヤメクサ} ぎ^{アヤメクサ} 我^{アヤメクサ} 志^{アヤメクサ} 全^{アヤメクサ} け^{アヤメクサ} り

忘まじう結つし又ねんつうか誰との志ふし秋きやみ絶まえ
 ゆる槿乃花敷忠 白露のいそきおきる朝々月をこころ今
 後ようあを又河さうかを朝こころ尼るあめる君よりほろ子信
 うふしをむ六歌合 朝志我ふし人や志きん々まふや
 りく物い月の花貫之二十九

和牽牛子 阿佐加保 字桔梗 阿佐加保又 大五 三十五 阿之多
 保 一名阿五加保 本和上 七 牽牛子 阿佐加保 名薺 卅
 カホ キハチス 茗 アサカホ 若 カサカホ 和玉薺 キハチス 槿
 藻八世
 和傳牽牛子 アサカホ
 あさち

万三 世 浅茅原曲又あのわいりふーさとのおもほゆる
 万八 世 秋をきいささぬいりわゆるあ浅茅之花のちり申くれ
 万八 世 六今朝乃且閑鴈之鳴寒聞之奈信野也能浅茅
 曾色付丹来 六帖 あさち時雨のこまふりしれは春日野の
 浅ち地いりもろろひよ々々書浅茅

あむ
 字藍 魯甘切添草 又云藍實 阿井 本和上 世 藍實 阿為乃
 名藍 ア井 針 スロア井 和玉藍 長藍實 阿為乃美
 あむらう
 和傳青黛 安為良宇

あむらう
 この糸参考スヘシ
 字表

あふ心 モロカツラ
カラアツヒ

かさしき、キナキ
からあひ 四十五

六帖 あふ心 ちをや、言神の卯月お極まらうつさおひれてあふ心
はむ 枕三五 あふ心とおうーまらりのをう神代よりしてさるの

こーとありんといこーらめてたーのて方といとお所 和葵布
此 味耳寒無毒者也本和下野冬葵子 阿布此
乃美 葵根

字葵芥 同字蓋及地名揆度也
又巨惟又乎阿保此 菘 加良保此 源大山のりらふと
ハワシ多れとらふのふあれハあふ心とらう名菴大 アツヒアツヒ 葵

アツヒ 菘 アツヒ 和玉葵 伊字羅勒 アツヒノ子 万六十九

あきでアサ 万四十六 庭うらあきでうらほーとまきーのふふ女とわをれぬあ
万四十九 あきでふふとま万九 長昇 小垣内之麻を引かー云い

夫ハ 好忠 夏もまの麻乃をうらもあふ心かふらふとらま
はれり曾丹庭よおふあきでう花ま

あさのこ

長麻子 アツヒ

本和下一 麻黄 阿佐乃ニ 伊字日 医麻勃 アツヒ

あさ

林郎麻 名菴 アツヒ 和玉麻ヲ菴又 魔又 朮又

あせみ アセボ

新六

林郎馬醉木 アセボ 医千箇平華 アロホ 夫 アセヒ

あーね アセヒ

和傳 箇平 アセボノキ

俊頼卿とらふまけ玉田横野のまをれ駒のーアアアア
花まー 万二千六 いそのまおふあひとたをうめと
六

君うけりといふあくる大五十二年阿之比

あろぞ

和藜 阿加佐 蓬蒿之類也 字藜 落社山及草霍 大七十六

和玉莢 藜 又蔬 名黄草 阿加佐 藜 阿加佐 藜 阿加佐

藜 阿加佐 藜 阿加佐

あろぞのばい

本和上 冬灰 阿加佐乃波比 名藜灰 阿加佐ノハヒ

あまきまき

藻八世 青箱

あかろち 又カツキ 又カツキ スイモクサ カミコ

源氏 本十九 野分

神上 赤酸漿 此之阿箇々鵝知 本和上 酸漿 保々都支

都伎 和酸漿一名洛神珠 林節 酸漿草 加

クサ オツキ 字織 之翼反子 酸漿膏 加我弥昔又

あかよ草 サハラキ

和七 澤蘭 和名佐波阿良々木 生澤傍故以名之本和上 世

澤蘭 佐波阿良々木 名澤蘭 伊字 同

あき道草

藻八十七 秋

あきねと

藻八世 菊 秋無草 秋一此花

あけひつら あけむ おめらら 四十三

家覚性親 山室ハネノの田ウリノアケヒツラ

七

けり又寐達まをくらとつる本よけひさくまくまれハ
うら大魚の里

和通草 阿介比加都良 字蘭阿介比本和上九通草阿

比加都良 大五字 阿介比加豆良又七十三阿介比和傳

通草 阿介比都留阿 名通草阿ケヒ 蘭アケヒ

又アケヒ 通草アケヒ 類往通山アケヒ 長通草子アケヒ

あさみアケヒ ヤマアサミ

書

本和上五三 大小アサミ 荊根茗虎アサミ 荊アサミ 一名猫荊アサミ 和名

阿佐美和荊アサミ 音計阿味耳温令人肥健云々アサミ 字アサミ 筋アサミ 阿佐美

又花アサミ 阿佐美和傳アサミ 續断アサミ 於仁乃也加良又波美久佐延蘆

茄 名蔬アサミ 又荊アサミ 和玉荊 長荊菜アサミ

あさつき 和島蒜アサミ 河佐豆木 恰芥六九アサミ 蘭葱伊字アサミ 阿佐岐僧尼八アサミ 蘭

葱和玉強 本朝式島蒜 和傳胡葱

あやこぎ 運胡葱アサミ 又角葱 名嶋蒜アサミ 蘘アサミ

アサキ

あらしめ 和玉桐

あづき 本和赤山豆アサミ 阿加阿 又腐婢アサミ 和名阿豆アサミ 小豆花名也和小

豆 阿加安豆木 腐婢アサミ 阿豆岐乃アサミ 大阿加豆支アサミ

波奈

八

あぢき アツキ

万十廿 アヂキナクナラフコトイハニウラハコトスルヲイヒニシテ 小豆奈九何枉言今更小童言為流老人二四手

といあつきの哥ゆらねと小豆と書てあぢきの假字ナをひたれハあつきと
あぢきと云へる證よりのつとちと通ふ例も多し

あえ

一万三 四十二 ちちややうみのやーろのあうりせらるるの乃好之粟

まろつゆり を 和粟 阿波 名変 アハ 和玉麩 粟ヨ子 未ナ

襪 アウ 栗 字指 阿波保 大廿七 十九 長粟米 ア

あえから

神代上 四十四 粟茎 字科稗 公卑及本草也未 名药

アハカラ

あまのらる 福

本和下 四十三 粟米 和梁米

あまのらる

本和下 四十三 林米 和傳林米 アハ

あきこめ

和玉根 タイタウコメ 瓶

あうき、み アカキヒ

和丹黍 阿賀木々美 本和下 四十三 丹黍米 阿加岐々美 和玉

糠 アカキヒ 和傳丹黍米 安加支々美

あまふ エミクサ

和女蔵麩一名黄芝 安麻奈云 字黄精 安万奈又云惠

鷄裕又 本和上 十三 黄精 阿未奈一名 和黃精 於保惠美又

救窮 本和上 十三 黄精 阿未奈一名 和黃精 云夜未惠見

医黄精 於保惠美 名黄精 ヤマエミ 和傳黄精 アニナクサ

才五七四 於保惠 長黄精 於 字黄精 五七

美阿万奈也万惠美

あまふ

伊字女菱アミクサ 菱

黄芝 女菱

アミクサ 氏

和傳女菱

又子クサ

回惠美久佐

伊字女菱

アミクサ

和女菱菱一名 黄芝

安

奈一云惠

本和上二女菱

惠美久佐 一

医女菱

菱一名 菱

美久佐

未名女菱菱

中アミクサ

あまふ

本和医和傳 見上

あまふ

祈年祝詞大野原尔生物耳菜耳菜

莫洞翁云耳八葉菜

皇神ニ奉リツ

あまふ

本和上二六

麻黄

阿末奈一名

和麻黄

加都豆祿久佐

医麻黄

阿末奈出讚岐國和傳麻黄

加川祿久佐又

あまふ

拾雜下長哥源順

秋きりふむしそらふしひそのみりこ

本和上三 白薇

和白薇

云美奈之古久佐

一名久呂女久佐

林節白薇

あまふ

和青箱

阿末佐久一名

本和上四 青箱

阿末佐久一名

大

五 阿万久彦

伊字青箱

アミクサ

名青箱

アミクサ

和傳青箱

阿末佐久又

あまふ

万三女

あまふの軍布かりしはやふいとまふしふけのをど

とろもこふくま 延世九十六 海藻根 二十カニ 同ハ滑海藻
二十カニ 和滑海藻 阿良女 俗用 名滑海藻 アラメ 古節

和布

あやふく子

名クサ ウスクサ

こらこらこらこら

本和上品

漏蘆 阿利久佐 名久呂久左

延漏蘆

和漏蘆 一名野蘭 和名

魯蘇久曾久佐

大品 阿利久左 名漏蘆

野蘭 阿リクサ

伊字漏蘆

あやふく子

アラカトキ

四六下条参考

本和上品

桔梗 阿利乃比布岐一名

和桔梗 河里乃

大五土

阿利乃比布

字桔梗 阿佐加保文云

此あきい別

藻八世

拾遺集

物名きちりり

あきいのみかきちりり 花うきを白く河

えきおほくくーらり

あーたつみ

大五十八

あうくは

にまらち参考ス

字地膚子

阿加久佐

あうくは

大廿六

あまき

アマクサ シラフシ

本和上品

耳草 阿末

大五三 阿万木

一名安

和耳草 一名蜜

草 阿万

和傳耳草

言不知乃祿

名耳草

阿末波岐誤尤

伊字耳草

アミキ

大苦 同 出陸奥国

長耳草

あやふくは

枕三

あやふ草 ハーのひを形よけしむけたのりけ

エ

はもれなり朗観多岸額離根草

あまつら トキ

本和上廿 千歳菜汁 阿末都良一名 大五廿 阿末豆良和

千歳菜 阿末豆良俗用 止岐 字緒 所子及藤美 連菜了ミツラ

和玉莢 クスフチ 嬰 林節甘菊

延年葛煎 枕三三

あまかつら

和本 千歳菜 阿末加豆良 俗用耳葛

あまの糸 阿末糸

本和上 莖 莖根 阿加祿一名紅藍 和莖 阿加祿 可以染緋

者也 和玉莖 又 莖 名莖 阿カネ 藻八世 記歌阿多泥 奥

あまのつこ

大五世六 阿万豆美

あまのつこ

大五十五 阿利布寸万

あやめたし エヒスネ のつち参考スシ

本和上三十三 地榆 阿也女多年一名 医

地榆一名玉鼓 阿也女太無一云 衣比須祿 子黒似鼓故以名

之 延地榆 一名阿也女太無一云 又あやめたし 和傳 安也太於也 兼 不之 阿也女

大年 衣比須祿 衣比須久佐

あさーらげ

林節日出草 アサシラゲ

あまのつこ

本和上世六 涉登 阿手乃利 和涉登 阿手乃利俗 用青苔

赤深あいのり長涉厘ノリ

あををよ すゝあ 二十九

万十六七 すゝあ 青菜煮してき よむらぎ

この君 書燕青 古菘菜

本和下册 燕青 阿字奈 和蔓菁 阿字奈 字蔓 延及長也 蔓菁花也 阿字奈

聡羽草 阿字奈 對 阿字奈 寛玉蔓 延及藤生也 蔓延也 和玉無 アカ

ナカフ 菁 ニラノミ 菜 ナクセウ 名蔓菁 アヲナ 菁 アヲナ

對 アヲナ 長燕菁 アヲナ

あらしき

書 三九 泰紀 聞鶏国造云々 且曰 壓乞戸母其蘭一茎焉皇

后則採一蘭根云々 對曰 行山於蟻古菘菜

本和下册 蘭草 阿良岐 和蘭高 阿良岐 字係 阿良

名蘭 アチカマ アラキ ネヒル 蘭蒿 アラキ 蘭蒿草 アラキ

和玉蘭 フチハカマ 和傳羅勒 アラキ 似紫菀葉香也 味如蘭也 常是布也

伊字蘭蒿 長蘭蒿草 アラキ

大勝式于蘭干蓼各以一把 充四日又蘭十把

あしのよね

本和下册 青梁米 阿波乃子称 伊字林粟 アハノ 青梁米

アハノ

あけさめし

和傳青梁米 安御支安和 阿波乃子称

あちよめ

本和下册 菘豆 阿知未女 和菘豆 阿知万女 大世九六 安知

末女名菘豆 アチマノ 籬上 字菘 九卷及底豆也 天豆也 何地未女

あらきこれ

名蕎 アラキナ

あまのうら

和青瓜

印字青瓜アリ

龍滷同

長青瓜日

あつる

クラハ、マヒリクサ

和苦参

あふもりのみ

和生姜

名薑

クレハシカミ 俗云アホハシカミ ハシカミ

生薑和名

あまのり

和神仙菜又紫菜

俗用

運海帶

名平苔アマノ

紫菜ムラサキノリ

神仙菜

アマノリ

あーたみ

大五セセ 蔓草之部

あつー

字遠

あまのうらハシカミ

ウタナ

和茈胡乃世利一名

本和上六十

茈胡

乃世利一名

同七廿

前胡

和茈胡乃世利一名

あいつーアキツシ

和山榴何伊豆

林節山榴

アキツシ 躑躅相似

あーひち

名赤莧アカヒエ

あせみシキミ

和異 芥草 安世美

あらかつら

大五三

あーくち

大廿六

和傳 蒼實

安之久 佐又云 女

あーのくち 末 ころも

大廿九

あま井

延簡 茹

あをりくち

伊字 沙草

あさめつる

大四十四

あたまこみ

大五十二

あけけみ

大五十八

あけ弘けら

女彦名命 乃 遺法 蒼木

あらい

新韻 希 祭 元

あらかせくち

大四十

あをたぐ

夫 読人不知
ふぶの川系に生る草をそのかや合あふ

あまうら

江世 耳氏 アマウリ

あまあつね

字薺 祖礼及菜耳

あまぐは

イタチハセ
河波久佐形似保豆岐
字連薺 実似栗子云甲太知波世

あはくろ

アヒキ
アシノアキ

あらうら

名蓋草
延茵藻蒿

あませり

医當帰

あちま

延蛇衛

あらい

和玉毛

あまひら

少彦命苗苓

あふら

和傳細辛

ヒキニタミ
マカタチ

アフラ子クサ
アヤマヌナハ

ミラノ子クサ
ミテ、ネ

ヒキノヒタセクサ
ヒキヒクミ

あうきみ

和傳丹黍 安加支々美

あをからし

和傳苦菜

安於加良之四合加奈

都波比良久佐

あまふらり

撮英

和名抄不ノミ

あいふらげ

林節日出草

アヒシラゲ

あ支

和玉菊

シロヨモギ
カワヨモギ

シハ 藻八苗 菊秋比らぎ

あさらう

アヒカツ

和傳通草

あまふら

和傳丹参 安仁久佐
美濃国珠マ

あふら

伊字笑

あうまらち

さもあふら

あをめ

長海帯 アラノ

以行

いづまぐ草

枕三五

堀太^{山家} 之^乃生るるまて草のいづまぐもかまこもあゆまは條

糸乃里

林節壁生草 イヅマテクサ 藻八四

月詣集 覺延 秋あつきのうの中あつまりくまろまて草の

福をや^つ人續古今 雅成

新葉 國堅

いぬえ^{イノエ}

伊 大五三 和香柔 以沼衣 本和^{七世} 蘇^{以奴} 衣

名乃良衣 一名野蘇 不香似 同 三十八 假蘇乃^衣 一名^イ 和傳^皇

六

字大衣 本和下八 香蕙 以奴衣一名 以奴阿良岐 和傳 同上 林節 犬任
和玉蕙 イ又エ一云 又カエ 蕙 イ又エ 香蕙 イ又エ

いとこけ 和岩苔 林節岩苔

いとつー シロツレ 本和 一 半躑躅 以波却之 又之呂都 一名毛知都之 大和十八 廿七 以波
川 自字茵芋 和躑躅 和傳

万二千 みてくふ 故のくふの石下自木丘開道を男ともみふ
んうも 近江御息所哥合 岩片 元カ あり 石ひき 上り 花
いとふ 一物よあふ
夫

いとく スツナヒコナノクスリ、ユミツロシ、スクヒコナノクスネ、クスネ、ミタカラ 和 本和七十五 石斛 源久奈比古乃久須祢一名 以波久須利

大世五 久須祢

いとぐ イハグミ 和 本和十六 卷柏 伊波久美一名 伊波古介 大五
名 和石草 一名以波久美

いとあけ 医卷柏 伊波古介

いーあやめ 大五 同十四 大被石菖蒲

いふ草 井ノ多チ、ツナキクサ、井ノユヅチ、井ノイヒコマノヒサ

匡牛膝以奈岐久佐一名和傳牛膝イノコツチ又コマノヒサ四川
為乃久川知
以奈岐久佐 伊字牛膝 為乃古豆知

いさ草

本和上一景天一名火草一名火母 伊岐久佐 字景天 伊岐久佐

藻八世三

名蘆イキキ

いも草

大五五

いものうし

本和上五

美延石草

ヒトツハ

いもほらイハヒル

石蒜

イハヒル・イハクサ・イハクミ・イハシハ
イカシハ・イシノ波ウチ・ヒトツハ

石草

以波乃加波一名以波久佐

和石草

以波乃加波一名以波久

藻八世三

石草

伊之乃波字知

林節石草

又伊波志波

大五五

いもつらた

大五六

川多

いもつら

万六世

いもぐり

大廿九九

いもつらみ

大廿四

いもあつら

大廿四

岩徳のまゝ若うり青よりあらの部を又もる

いとうま

大世九十七

いそひる

大世九十五

いそくら

大世九十八

いそのみ

大世九十三

いそくら

大世九十九

いそくら

大世九十六

鳥蒔

いそら

大七十六八七

いそら

大九十九

いそら

字蘭 呂居及平蓬類也舊也伊波
与牟支加良与毛支

いそら

和傳戢 以波加支留又安支
之布岐

いそら

林節 岩耳

いそら

林節 岩岩

いとこめ

撮壊粒 イハコメ

いとら ナマエノキ

荊 イイラ ナマエノキ 和

いのくつち 井ノクツチ・ツナキクサ
イナキクサ・井ノイヒ

和牛膝 為乃古豆知又云
伊乃久豆知

いぬとくぎ 井ノトキギ
伊奴止岐又云

和猪魁 為乃止岐
オニワラヒ・ヤマワラヒ

いぬらひ 本和上世九
大和良比又云
山和良比

いぬく

一匹狗脊 クマワラヒ 字狗脊

和傳苙草 伊奴太天

苙草 日遊籠 イヌ

いぬふか糸 大五十七

いぬめとくぎ

大廿九廿

いぬのらみ

大卅六 卅七 同九十九 九十一

いぬまめ

大六十七 卅

いぬのーり

和傳天名精 波末太加奈又云伊奴
乃之利又波末布之良

和傳稀蒼 伊奴乃之
利

和玉蓼 タテ 歸 日 紅 名 苙 イヌ

當藥

和傳地菘 伊奴乃之利南人天名精為地菘但
天名精有高花地菘元短花

いへにせ

本和上世 菟葵 以倍命礼 和菟葵 名兔葵 いへに

和傳菟葵 以保尔礼

いへのうのこけ

和傳屋遊 伊扁乃字扁乃古今西也乃
字倍乃古今陶云屋上青苔衣

いへあらき

字芝蘇 家阿良之支

いへつらも

和芋 子遇及和名 葉似荷葉其根可食之長芋 いへつ
以閉都以毛

いへのいも

和傳芋 伊惠乃伊毛 匪以倍都毛
以倍乃以毛

いも

字菰芋 但毛 名薯 いも 又芋 いも いへいも
ケいも オホいも 芋苻君モ

和玉芋 いもカシラ 籟 ヤマノイモ

いとがーら

和玉芋 いもカシラ

いとからいも

和唐韻云 菰 音耿 和名以毛加良一云以
毛之俗用芋柄二字 芋莖也

いもー

和前見 名芋柄 いも 芋莖 同 菰 いもカラ

うつ不物 後蔭の巻中 芋一まちわり出々々同 芋野老
早九下

云々

いほー里 不分明

大四十一 廿九

いーらるみ

大六十十

いらー

万土土路邊ミチノヘ臺師イナシ花灼然ヒトシ人皆知我戀シ嬈シ同土平ミチノヘ道邊乃ミチノヘ
五柴原イナシ能何時イツモ毛何時イツモ毛人之將ヒトノユルサシ繼言ヒトノユルサシ乎思將待ヒトノユルサシ
夫ヒトノユルサシ送師ヒトノユルサシ光明寺ヒトノユルサシ峯寺ヒトノユルサシ入道ヒトノユルサシ撰政ヒトノユルサシたつヒトノユルサシ衣ヒトノユルサシ白ヒトノユルサシ道ヒトノユルサシのヒトノユルサシいヒトノユルサシちヒトノユルサシのヒトノユルサシものヒトノユルサシをヒトノユルサシよヒトノユルサシ
まヒトノユルサシろヒトノユルサシくヒトノユルサシ六帖ヒトノユルサシ六ヒトノユルサシりヒトノユルサシちヒトノユルサシ大原ヒトノユルサシのヒトノユルサシみヒトノユルサシりヒトノユルサシちヒトノユルサシ志ヒトノユルサシもヒトノユルサシみヒトノユルサシろヒトノユルサシくヒトノユルサシ我ヒトノユルサシはヒトノユルサシよヒトノユルサシ
姉ヒトノユルサシよヒトノユルサシこヒトノユルサシよヒトノユルサシいヒトノユルサシりヒトノユルサシくヒトノユルサシらヒトノユルサシかヒトノユルサシもヒトノユルサシ此ヒトノユルサシ哥ヒトノユルサシ万ヒトノユルサシ葉ヒトノユルサシ眾ヒトノユルサシ

藻八芒 羊蹄

いねのよね タ、ヨネ タノ部ニアリ

いねのもや モヤシ

本和下平 薩子米 毛也之 医藥米 以禱乃毛也之

いふくき

和玉根

いふふ

万九 時勅多掛 栢穂而 養之云々 万二 高 秋の田の穂むけ

此れ とうとうとりや 君より ありありと ちとるまじ

いあくは アノ部ニニ出

和傳 蓋草 伊奈久佐又加 支奈又支奈

いら

字萩 七田又 蒿蕭類 又刺 且青及茅也 芥不 又 荜 伊良 箕

同 荜 同 荜

いよとら

菑

和傳知母

伊末止古呂

いちこ

長覆菟子イナ

いんとり

長虎杖菜イタ

字行

うと ツチケラ

本和上十六 獨治都知多良

和傳同 字獨治字度又云乃太良

少彦遺方津知多良字止 名獨搖草ツト云 和獨治一名獨

搖草和名字止一 云豆知多良 大五二

うたのくトリンアシ、トリアシ、トリノネシ

本和上十六 升麻字多加久佐一名止 大五六 度利安之和升麻

和名止里乃阿之久佐 大廿六 十四 医升麻止利乃 祿久佐

久佐 又旅之 藻八廿六 くのを升麻

うたのくハマアカナ、ノセリ、アマアカナ、ミツハクサ 又部見

本和上七 前胡字多奈一 名乃世利 和傳同 医同 藻八四十二 前胡

少彦遺方字太奈

うーのひたい タツノヒケ

志ーのひたい 参考可

本和上世 石龍草 字之乃比太比一 和石龍草 和名字之乃比太非

字石龍草 不加豆弥又云牛乃比太比 又石龍草 太豆乃比

乃比太比又云草統断 又彭根又天豆 延枯蔓 名石龍草

又龍未又龍花文懸菟 字石龍草 大豆乃比介又云牛乃比太比

うーの草

運牛舌

うーの草 タテマナクサ

本和上 芎藭 名知末知久佐 同 芎藭 太知末知久佐 和芎藭

芎藭 字之久佐 大五十二 同 五十四 字之久差 和玉菴 又芎藭名芎藭

芎藭 ウレクサ

うーの草

和玉菴 又粉

うませり ヤマセリ・オホセリ

本和上 世九 當歸 也末世利一名字末世利 和當歸 和名夜末

於保世里又云 一名加波佐久 和傳當歸 於保世利 於保世利也末世利

佐久 和傳當歸 也末世利一名字末世利 伊字當歸 同山歸

うませり

馬芥子 和傳 字末世利花青白色子黄黑

うまみ キタイス

本和上 世五 惡實 岐多伊須一名 大廿六

名牛蒡 方キ

うまさ アマサク

本和上 世三 青箱 字末佐久一 和青箱 字末佐久一 名青箱 ウマ

一云フマ

サク

うまらけ

藻八四十二 うまらけ青箱

うまらけ

本和上四十二 可子一名狼可狼子 宇末都 奈岐 一名附子字狼唐子 和名抄宇末 三ノケノ部見

宇末豆 名茅 ウマツナキ 和傳牙子 ウマツナキ又 ヲマツナキ 伊字可子

狼牙狼齒狼子犬牙支蘭 云々 ウマツナキ

うまらけ

本和上三十七 鯉腸一名運子草 宇末岐 多之 和鯉腸草 宇末木 太之 和傳

同上

うまらけ

和馬莧 宇万比田 大五十高 名馬齒草 ヒウコフ 又茄根

ムア ヒユ 又馬莧 ユマヒ

うまらけ

字自芒 馬比田

うまらけ

万世三十三 道ののうまらけのこれうまらけのかうまらけ君成れ

らうて

本和上 菅實 宇波良 和 乃美 大五十九 宇波良祿

同標丸 宇波良美名蕪 アヒ・ヨモリ 又荆 ウハラ 又茨 ハ

ラ 又茨菰 ハマヒシ 又荆 ムハラ・ウハラ 和玉荆 コト 茨

フク・チカヤ・シバ 長菅實 宇波良 乃実

うまらけ

万二四十二 妻もあハうまらけたけちまのヤまのうみの宇波疑

とさふりし名 同十二 春日野 尔煙立所見 嬖孀等 四春

野之菟芽子採而煮良思文 免今本作菟又訓もをまきとよめれと

もきとせり有り又和名抄本單和名も於波本と見たり 延内膳 漬年料理

菜芥蒿一石五斗料塩大升石漬春菜料

藻八世 飛廉 和薺蒿

うんかつら

和傳何首烏 宇波加川良

うらひすのころかき 佐ル止リウハラ。サルカキ。

拾遺 物名よまらぬの花 あくたはらまらすれとも 鶯よまらまらり

のいあくくそ有るれ 本和上 廿九 拔葵 佐苗止利一名於保 宇波良

古節 荊茨州外

ハラ 下ノラシ可考合

うらひよめいし 流クサキ

本和上 四十二 恒山 久佐岐一名宇久 和恒山

うくそ

名蜀水草

うしき ヤマトリクサ

本和上 四 淫羊藿 宇元岐奈一名大 也末度久 和仙靈毗

草 同 隱居注云 淫羊藿 宇元木奈。夜未止里久佐。 名淫羊

草 ウムキナ一云 淫羊藿 ウムキナ一云

うしき ウムキナト別

大五九丁

うきくは

六帖うきま 根をきいて水よりうきうきなる池のふりき
 をねむりて又ねむれぬをさうり子の福をたてさせ
 水あふむいふむとせむる百今 難下 ちららけいひまう
 うきうきなる池のふりき人いひりりり
 本和上世五 水萍 宇岐久佐 和萍 薄経又宇亦作萍 無根浮
和名宇木久佐
 水上者也名浪 ウキクサ 又萍 ウキクサ 又蘋 ウキクサ
 和玉敏系 エロヨモキ 草又萍 又蒼 又蕒 又蘋 又苴 又
 藻 モノツ、モ、カルセ

うきま
 大廿九 共

うきま
 大五十八 共

うきみる ミル・ミルノ
 万二十九 長哥 アカミル 一丁きう幸の傍あわらうきうきなる池のふりき
 令三十一 ミル

万 ミルノ
 業平 ミルメ
 和海松 美流

うきぬあし
 万七番 吾情湯谷絶谷浮草 邊毛奥毛依勝益士六帖 ぬあし
 二万千本のこりりけいむらうきぬあしをうきぬあしとせむる池のふりき

字蘋蕒 宇支奴余波

うきあき

字苔 都合及小豆
字支奈支

うつろめ つろめノ系参考スヘシ

医蛇含 字都末女 延蛇街

伊字蛇全 ウツロメノ模倣注云全
是含字誤也且改為

合 蛇啣朝生女青兜鈴 已エウ
ソメノ

うつろめ

延地街 和傳 字川末女久伍

うつき うのちふ本部ニテリ

本和ニ渡疏一名巨骨一名楊樞一名牡荆一名空疏 和名

岐 字都同五 楊廬木一名空疏 和名字
都岐 医 二条上モ二

うつたかくし

延蛇街 医 ウトマノ

うろこ

本和上 四十五 夏枯草 字苗
比 名夏枯草 ウルト
イ字ウルクキ
和

傳 字苗比

うろこ

和土茯苓

うろこ

本和下 四 稗米 字苗之祢 和杭米 字流之祢

うろこ

本和上 郁核 字倍 和郁子 字閑 長郁子 ウハ

うろこ オユマ

和胡麻 音五萬訛
云胡麻

うろこ ヲノ部

延蔓草

うちらち

大世三_早

うちき

和傳_齊蒿菜 宇知支

うまとち

大五廿八

うま

ホツチ
カ、ネウリ

書紀世二十_{推古}天皇二十五年夏六月出雲國言於神戶
郡有氏大如_{立拾遺} 三位國章_{ちひさき}と扇_{みたま}きて
友_系のり_{ふり}せ_く大納言朝光の兵衛佐_{まて}侍_りる_北
つ_もく_くけ_しハ_音よ_きく_こエ_の渡_り氏_作り_とあ_めり_あり_あり_あ
い_うふ_年定_めく_あら_る氏_のつ_ても_まや_らん_んの_をま_す

字耗_{宇利} 名氏_{ウリ} 和玉_氏又 瓜類_往氏_{ウリ} 胡_氏白_氏

請_氏冬_氏熟_氏唐_瓜細_地焚_天榎_子瓜

うまのさね

和傳_良子_{宇利}乃_佐 和玉_瓠又_辨又_瓢本_和下_世白_氏子_{宇利}乃_佐

うりつる

新韻_味 氏也

うらかせ

大世八_ニ廿

うちらち

大世三_{四十}九

うちき

和傳薺蒿菜 宇知支

うろこふき コナキ ナリ ナリ部ナリ
万三十三

夫

うみやろ

夫

土佐

うけら オケラ

万亩八石一丸神もやんといひさ 燈のうけら花のうら
よぬれゆえ

和本 手分良 大五十一 於計良 古不分明 蒼白木 木 藻八葉泉

本和上三木一名山薑白木 手分良

うらくあ ヒトモシ

内膳式 鬱前草

七十一番 職歌一も一うり 四番

紅あきて秋もくえきのうら 不草つゆみきと とも月うら

うらけけ

林節白耳 ウタケ 類往同

うねくひ

字卷

うじイモ イ部ナリ

万六十七 たらし 葉をかくく 何れも おき やろ うら あ うら あ
うもの葉よあら

元行

元

世九下才おろえアリ

和荏衣 名荏工 和玉荏 又 賴ヨモキ

元比

エヒカツラ エビスカツカ
エヒツラ

神代上^{十四} 投黒髪曼此即化成蒲陶醜女見而採噉之古上^十

取黒御髪曼投棄乃生蒲子是擬食之間逃行

本和上^{四八} 紫葛^{衣比加} 和紫葛^{和名衣比加豆良漢語抄云}

大五^七 依比豆良伊字紫葛^{エビスカツラ} 葡萄^{エヒカツラノ}

和傳加紫葛^{衣比加都} 和玉葛^{名蒲萄^{エヒカツラ}}

紫葛^{エヒカ} 藻八^{世三} 紫葛

元^三 比^三 比^三 比^三

本和上^{世三} 決明 衣比須久佐 医 同 又地榆 阿也女多^{世三} 年 又衣

世三

佐 字 茨房大又大根衣比 延決明子 エヒスク 藻益決明

エヒスク 又ヒスクリ

本和世芍藥 衣美須久須利 和

延決明子 エヒスク

名芍藥 エヒスクスリ

和傳芍藥 エヒスクサノ子 酉衣比須久須

伊字

字芍藥 衣比須草 又山佐介

元ヒ比ヒ須 アヤメタム

アノ部 アリナキ

古節地偷草

エヒノ 〇ス字ヲ脱シタニハヒ

エヒヒ 又ヒメ ヒロメ

本和上世六 昆布 衣比須女一名

和昆布 比呂米一名

大七十四十八

比路免長昆布 ヒロメ

えひや比

大五七 依比也須 枚華ニ云芍藥ナリ

えひまのからみ

大五三十三

えひまみ

大六十三二五 依比須美

えひらく比

えひすく比可参考

延決明子

えやくら比

エヒクサ やまひミ なるのく比参考スベシ

本和上八 龍膽 衣也美久佐

和龍膽 和名衣夜美久佐 伊字

龍膽 エヒクサ

エヒクサ エヤミクサ 〇按エヒクサハヤノ字脱字ヲミクサナヒ大五三 依美久佐也脱字

和傳龍膽 惠世美久佐

延決明子 エヤミクサ

エヒノ参考

藻八世 龍膽

長龍膽 衣也美

古今物名 我やよの花 いゝ〜いゝのいゝいゝをよこす也

わらわ 拾遺 物名 川上よ今よ〜入調代よきまの紅名
やうらんときん源氏野分 せん〜

えみくら

大五 依美久佐

えみ 三ノ系可考

医蒲陶 衣美

えみいら

大五 七十三 衣美比須

えくら

大世 八十四

えもき、ヨモキ、ヤクサ、オハキ、
ヨモキ、ワタ、シロヨモキ

本和上世五 艾葉 与毛岐 同下 十二 蒿慶 与毛岐乃 名艾刀

大五 三 子母支 一名折波岐 和玉蒿 シロヨモキ 林節蓬 高

万

夫なふ〜と何さのふきふあ〜と〜れ〜あれの
うらうや枕三 廿五

同五 十五

えのころけ

藻八 早八 犬子草

於行

和らみら ヲ、ミラ、ミラ、ナメミラ

本和下 世 薤 於保 和同大五十六 遠、迹良名薤 ナメミラ、ミラ

ヒラ 和玉薤 ヲ、ミラ、 和傳薤 ナメミラ、ミラ 加於保美良

おろいり

名芋 イモ、イヘツイモ、ケイモ、オホイリ

おろひる

本和下 世

和大蒜 又 萌 於保 字蒜蒜 同蘇改及萌 大廿五六 於保比留

同五十六 同拾芥六九 オホヒル 大蒜僧尼 於保比留 大蒜和玉萌 ヒル、コマ、ヒカコ

名萌 大ヒル 又蒜 ヒル、オホヒル、ヒラキ 藻八四十二 萌子

おろまめ

本和下一生大豆 於保未女

おろろし アマナ アリ部リ

おろろち 和野菜 茶 於保 茗菜之可食也 茗茶 オホトチ 字孫茶 同宅

和野菜 茶 於保 茗菜之可食也 茗茶 オホトチ 字孫茶 同宅
加及平縁也 又云孫 思草及香草 和玉茶 ナツ
於保止知 於保度知 和傳敗醬 於保川知又 藻八甲三 敗醬
本和 敗醬

和都八津假字用ヨウシオホトチ云本和敗醬トス〇字書ヲ按ニ茶茶ト同字ニ和字ヲ類ニ茶若カ推集注云茶小樹似エ子其葉可煮為飲云々同ニ其ノ文アリ伊豆茶寺亦作孫小樹似支子云ト下アリテオホトチト別シ

おろろち 大七十九

おろろち 大七十九

草おろろち 字莞又菟 同古丸及似蒲負并 又菟 於保 和菟 於保 可以
為席者也 加方又大并 書紀莞子 名菟 オホ井 和玉菟 藻八甲九 菟

万高土可美都氣奴伊奈良能奴麻能於保為具佐与曾
尔見之欲波伊麻許曾麻瓦礼

おろろち 和筭漢竹 漢語抄云淡竹於保 多介今業淡直作淡 名淡竹

延蘿藤根 大五十三 和豆祢 一名オホトチ 字葎 オホトチ又クサ

又苽 名苽 オホ 蘆服 オホ 蘆苻 同 葎服 同 蘿葛 同
玉苽本和 三六 末藤 於保 医蘆苻 於保 長蘆苻 オホ
おろろち

大五 苗 遠保須多味

おろふつか

大世世

おろも

本和上十七

車前子

於保古

大廿八廿

字車前子

於保古

乃祿

名車前草

オホハコ

又菜苺

オホハコ

和玉藷

又菜

藻八甲三

車前

長車前

於保古

おろせり

ヤマセリ

カハサク

コハセリ

医 於保世利

延

和

和傳當飯

おろふ

延狗脊延貫衆

藻八甲三

貫衆

にちゆい

おろく

ウツヒスツカキ

ウ部サセ

本和上廿

和菝蕒

佐流止堂一云

於保宇波良

名菝蕒

サトリ上云

おろつち

チメチメ

カマクサ

おろとあの条可考考

本和上世

敗將

於保都知一

名知女久佐

和

大五十下

知女久差

同十六

知免久佐

和傳敗將

オホツチ

加未久佐

久

おろあ

少彦遺法於保阿良岐薄荷

おろも

ヤマフキ

万二廿五

山振之三儀旦山清水くくまゆきくみちのふあ

万十七九

和傳疑冬花

本和上三十二

疑冬

於保波一名

和疑冬

夜末布不

一云夜末不

四八

鬚 新韵 鬚 一名疑冬

おろし

本和上 廿八 大黃 於保之 和傳 同和 大五十六 確保

之乃祿同世六 袁志氏 名大黃 同 黃良

おろし、そみへしノホツク分

本和上 四十二 席掌 於保之 曾美 大五十六 於保曾美和席掌保

保曾 四畔有圓牙如看席掌故以名之和傳席掌 於保曾

伊字

延ニオニシキト凡ハ字誤カ医キホーアト凡キホウク誤カ

おろし

本和上 廿八 食菜莢 於保多良 名食菜莢 於保

おろし、え比うら 子部世三

本和下 廿八 蒲陶 於保衣比 伊字 同伊 衣夫 大五十三 袁保依民

和傳 加 蒲菊 於保衣比

おろし、おろし

本和下 廿六 苜蓿 於保比 和苜蓿 於保 和傳 苜蓿 於保乃美

乃伊字苜蓿 於保 名苜蓿 於保

おろし、え 部

本和下 廿八 苴任子 於保衣比 和傳 加同

おろし、らき

延大戟 於保衣比

おろし、みろくろ 於保衣比

本和 苳 於保美 延苳 於保美 同苳 於保美

同苳 於保美 延苳 於保美 同苳 於保美 和傳

荻唐子 於尔比苗 久佐 名唐 オホミル・ネナシカツラ 荻唐子 オホミル

茸 同

おふかみくは ウツキ 廿六ウ 可参考

延狼牙

おこ子 ウツマ ムシ

名胡麻子

おこーし ウツ

大五七 於古之久佐

おこの オコ・之マモ 三ツキも三丁

本和上世六 海藻 於古一名之末 延

和傳

おふ

於古 和

おと 同上

名菜 オト 又蔓荆 オトヒナナキ 又藪 オトロ 藻八

共荆 オト

おと

名藤 オトワ 八口誤カ

およ

少彦遺方 於尔婦之

およのやうり ハミ アサニ

本和上世三 續断 於尔乃也 加良 和統断 波美一云於 字續断 我

多一云於尔 乃也 加良 和傳統断 於尔乃也 加良 又波美久佐 名合

水藤 オニノ ヤカラ

およそしむ イヌワラヒ。オホワラヒ 世七下 はこしむ 同 四十一 貫衆 於尔和 良比 医

本和上廿九 狗脊 於尔和良比 名以奴和良比

久和和 和 良比 藻八十二 貫衆 およそしむ 本和和傳皆玉石の類に入くと和名ありと云ふ新字の草の部に入れし疑はし新字の誤あり

新字殿藤 於尔和良比 本和和傳皆玉石の類に入くと和名ありと云ふ新字の草の部に入れし疑はし新字の誤あり

およそしむ オホトコロ 本和上廿九 草解 於尔止 古呂 藻八十二 草解 名草解 オ

トコロ 本和上廿九 馬勃 於尔布 信 藻八十六 紫苑 万四十一

およそしむ オホトコロ 本和上廿九 草解 於尔止 古呂 藻八十二 草解 名草解 オ

およのし シノシコクサ 二十三 行 ナリ をよそしむ

大和物語 藻八十六 紫苑 万四十一

およみらくは

およそしむは

およそみは

およひらくは 已上四名おんまきの一 名 世九下

おもたう 名多井 古六下

和 本和上 古 澤葛 奈末為一名 同下 世一 烏芋

一名水芋 於毛多加一名 和傳 沢浮 於毛大良 伊字 同名

澤葛 ナカ井 一云オ 和玉 薩又 渝 タカ 長澤 瀉 於毛

枕三廿五 モタカ

おとけは おんも世今

藻八十 疑冬

およひらくは

夫

林節思草 オモヒ

おとひくさ

藻八十八 女郎花

おとひくさ

藻八廿 露草

おとひくさ

藻八廿 龍膽

おとひくさ

藻八廿六 茅

万十五番

道のへを花よみの心まじりて何れおもひ

おとひくさ

本和上廿八 玄参 於之久佐

大五 同六 十 於之久佐 古拾天押

おとひくさ

医升麻 於之久佐 宇太加久佐 止利乃 祿久左

おとひくさ

藻八廿四 折敷草

おとひくさ オナカツラ

おとひくさ

本和上廿 芍药 於元奈加都 良久佐 和傳 加同 医芍药

大五七 表美奈加豆良 同廿一 於味奈加豆良 少彦遺法於

年奈草 和傳芍药 於奈加 川良 又藤蕪 於奈加川良 和加支苗 芍药苗也

おあえらり 見上

おうあえらりくき

延草窮おうあえらりくき又おしあえらり名草窮オムナカ

藻八共 草莞おあえらり

おろ ヌキネチ

本和上 甲 及已 都岐 祿久佐一名 和及已 仁請音義已音以和名 豆不祿

久佐

おろ トリカフト

本和上 甲 鳥頭 於字 藻八四十二 鳥頭

おろ ヌキ ヲハキ ヨモキ

本和上 甲 草蒿 於波岐 大五十二 表波支 一名子 和

名蒿菜 オハキ 茂蒿同 蒿 ヨモキ カラヨモ

おろ 薺蒿 シロヨモキ オハキ 一名カラヨモキ 藻八三 草蒿 長薺蒿菜 オハ

おろ 和傳芽香花 於波奈 和玉蕙 フヂハカマ

おろ 和傳 和玉蕙

おろ 和傳 羅摩子 於字 祿 加加子

おろ 本和上 甲 白頭公 於岐 奈久佐

おろ 藻八共 白頭花 名奈 加久佐 和

おろ 万奥手

おろ 和晚稻

おろ 和玉種 又 穉 又

おろ 和玉種 又 穉 又

おろ 和玉種 又 穉 又

おろ 和玉種 又 穉 又

和櫓 自生櫓也

おひりくり

字貝母 於此一云
波万久利

万今本阿やまの星

おのころ

はけむらうてし

字通草 神葛
於女葛

おへほり

和傳天南星 於扁保曾

おののやくら

延鬼印

おろむき

和玉麴 才保全キ

おろむくら

伊字葎草 オホムクラ
おけらウクラ

長木 於介良

加行

からくろくさ ユヤスクサ・カラスアフキ
ユヤスクスリ

本和上里 射干 加良頃阿布岐 大五十八 古也 湏久差 一名加良

寸阿布比 大世 射干 加良頃阿布岐 和射干 一名烏扇 加良頃阿布本

藻八里 射干 和傳

からくろくさ 見上

からくろくさ

祈年祝詞 河津奈々の条に註す

からくろくさ

名蓋 カラクサ

からくろくさ のぬヨ、ネ

本和上里 四六 葶根山草 相似不
入用 乎乃祢 医葶根 乎乃祢
良年之乃祢 加

和傳草根 加良无之乃称 大八十五 罌 加良無之乃称

からじーのみ

和玉葩

からじー | カララ

本和 和苧 加良无之 字苧 加良年自 鮮本。泉司

里及加 書紀三十廿五 七年三月唐実寅朔丙子詔令天下勸殖

良子 采紵 梨栗云々 名苧菜 ナモミ、カラムシ アラムシノヲ 菜耳 同 又苧 カラムシカラ

からを 見上

からりーん カラエ

本和土 四十八 草麻 加良加 和

工 蟬麻子 カラエ

名草麻 カラカハ

かえ 見上

かきむきス、ギキ

本和下 四十二 穰麦 加良須 医雀麥 加良須 和穰麦 加良須年

和傳蒼麦 加良須无支 名蒼鳥年

からじき

和玉礦

かすり

本和上 廿七 枯樓 加良須字利 字萋萋 同曾候及平 加良須字利 和玉萋

藻八 四三 枯樓 長枯樓 加良須 字利

かろくも けりのむき十の条可参考

字楷硬

かすりまのぬ

延栢樓根

和傳

からむす

大七十六世

加良無須

かじりー同物カ

からみ伝

大世一六

加良味祢

からすきぎ

大四十七

かじりーキウリ 六十四

大和下 世

胡氏 加良字利

名胡氏 カラウリ

長同

かじりー

本和下世六

芥加良之

和辛菜

延亭蕙子

名辛菜 カラシ

芥 カラシ

芥子 カラシ

和傳特蕙 加良之

和玉芥

ナタ子

菘 タカナ

芋

長芥 カラ

からあしひアミ

けいし芋

本和下世六

落葵

加良阿 同 芋

蜀葵

加良阿

和傳 同

字 葛

由賢及我葵

保地

乃波系

寛玉

居賢功我葵今

和傳黄蜀葵 加良阿 於此

枕三光 かああいハヒヨクモてスシ伝と日のうけよかかえん
とあしくの草木のかきおやくでとろしき童蒙抄向日葵とそ
日の影よりうくあり

からあぬ ツキクサ

万三十八

わうやと 韓藍 出きおあし わぬれとろほく又も

ちのん

同土甲

隱庭戀而死

三苑原之鶏冠草

花乃色ニ出目八万

云鴨頭草 又作鶏冠草

云々依此者可

知月草

類聚古集

欽

本和下五回

鷄冠草 加良河為

からしき

古今物名 かしき うつせふ うつせふ かしき うつせふ かしき うつせふ
乃れ(を)あそむる

からたけ

和傳竹葉 加良本計

からあそ

トコナツ・ナテシコ・
ヤマナテシユ

栄花 玉臺 くの御前の御堂の方よりあそむる
かしき うつせふ かしき うつせふ かしき うつせふ
かしき うつせふ かしき うつせふ

かしき

頼政部人ころあれらるるの座よりあそむるかしき
かしき

かしき

かしき

字菊 辛子毛支

和傳黄茂 加良子

又草蒿 かつヨモギ 延菌陳蒿

カラエ 林節 同

名菌 かつヨモギ 又蕪糸 かつヨモギ

又蒿 かつヨモギ かつヨモギ

オハキ 藻八甲二

白蒿 かつヨモギ

からしき かつヨモギ

字苟陳蒿 加良宇波支

延訓本 茵陳蒿 かつヨモギ

かしき かつヨモギ かつヨモギ

本和上四

菊花 加波良枝 和菊

字蕪糸 同

及白蒿加

和傳 加波良枝 波岐

伊字

大五二

加波良表波支

かまらふらふしき シロヨモギ カハヨモギ カハヨモギ

本和上十八 白蒿 加波良子毛岐一名紫葉蒿 和本草云一名紫葉蒿

大五十二 加波良子母支同四十二世 加波子母支和傳黃芪

加和良子毛支 名白蒿 シロヨモギ云 又菊 カハラヨモギ

和玉菊 シロヨモギ

かまらふらふ ヤマセリ オホコリ

本和上廿五 當歸 加波佐久一名 延當歸

かませり 上見

かまぬらふ 本和上廿一 女青 加波祢 一名雀瓢 和傳女青 又加波祢久佐

かまぬらふ 久礼乃波之加美乃字止

本和上廿四 高涼薑 加波祢久佐一名久礼 乃波之加美乃字止 和傳 高良薑 久礼 乃波

大五十二 同七十二 六十一

大七十六 七十二

万二十三

大世世一 加波久三

大世世一 加波差支

かまろし

大世二平 加波豆利

かまろし

大甲 辛一 加波不類

かまろし

同甲八 辛八 加也布須

かまろし

大甲八 辛六 加波多天

かまろし

大甲二七十一 加波布支

かまろし

大五十五 八十三 加波寸岐

かまろし 加み

和傳當歸 加波久佐又也末
世利又宇末世利

かまろし

名吳菜莢 加波
シカミ

かまろし

和傳加 京三校 みる下註又

かまろし

本和下 骨蓬 加波和
保祿 和

かまろし

和水苔 加波 大七十五 加波乃奈
名水苔 加波 河苔 同 藻八二

かまろし

鎮花奈水神 鮑川菜古今物名
ぬまの夏子をかろるる

名荆根 加波 又蓬 加波

かんくつまたまはらぬと

かまふち

かまのみ 共見上

かまたけ

類往皮革

空穂うもくけ 古今物うもくけ

かしの月吹うせ妹の山うせ

かまけ

禁殿秘砂石灰の間の前又河竹の墓あり仁寿殿の西向の北の間

み呉竹の墓あり

和善竹若竹也 和名加波多計本朝式 和傳加竹葉加波

かま

字潮 加波志久佐

かまらさけ ヤハラクサ

本和上 黄耆也波良久佐一名 和傳黄耆 カハラヨモキ 又ヤハラクサ 加波良佐々介

かまみとり

藻八世三 蕪合

かまらふち 同下

かまらふち

延黄耆 カハラフチ 同黄耆 カハラクサ

かまらてみ

藻八世二 黄耆

かまらふち

延貝母

かよのやうら カニノヤ、タトタトシ、ワトシ

かよのや

本和上三 赤箭 加美乃也一名 年止年止之 和赤箭 年止年止之一云 加美乃夜加良

和傳 乃也 大五工 表度於斗

かよのや カニノヤ

和若英 加流奈一名加美 於古三奈

かろうも

大五四 大五七三

かろうか

大五六十五

かろうち

大五十八 加美母智

かしの

大六十一 加美乃目

かろうつら あけいろうら

字通草 神葛一名於女葛

かのまけ ニコタ、クマノイ、ニコクサ

本和上廿 人參 加乃介久佐一名年已太 和傳 同人參 加乃

久佐一名久赤 一名以赤乃以 士夫及生山其味甚若又能食 名草 ニコタ

乃伊 云 東人云カノニテ 大五 加乃介 久差 又ニコタ ニケクサ

同五二 久乃乃以 同六十八 四十三 尔古久差 藻八 四十二 人參 かのまけ

夫 尔許草 長人參 加乃仁 久左

万世廿

枕三廿五

かのーた_{シヤ}

字系苑 加乃志太 又紫苑 加乃志太

かのこく_{シヤ}

字集鹿耳草

かのーた_{シヤ}

字集石草 鹿台草 類往鹿古

かのわ_{シヤ}

名鹿角菜

か_{シヤ}

カクマ、カクミ、ニカセリ

か_{シヤ}

か_{シヤ}

本和_{シヤ} 黄連 加久_ホ 大四十_セ 加久_万 又ヤマ_{シヤ} 和_黄 連

加久_ホ 大五_{シヤ} 也末_久 佐_フ 延_黄 連 藻_八 世

長_黄 連 加久_ホ 大五_{シヤ} 尔_加 世_利

かくとく_{シヤ}

六帖_{シヤ} のりけらみぎ_{シヤ} のの_{シヤ} もく_{シヤ} 延_黄 連

延_黄 連

かく_{シヤ}

大世_四 五_{十三} 加久_之 久_佐

かさ_{シヤ}

本和_{シヤ} 玉_不 留_行 加佐_久 佐_又

字_玉 不_留 行 加佐_久 佐_又

大五_{十三} 加差_久 佐_和

かさ_{シヤ}

本和上 其 蒿本 加佐毛知一名 佐波曾之 和傳 同 医 菅原本 佐波曾之
大五 加差母知同五十三

かさもち サハウトニナリ ヨロヒクサ

本和上 加佐毛知一名 佐波曾之 白芷 一名 与吕比久佐 新韵 菴 ヨロヒクサ

名白芝 カサモチ ヨロヒクサ 又白芷 カサモチ ヨロヒクサ 大廿六 与吕比久差

和自芷 和玉药 又芷 又芝

かさーくさ アサヒナ

藻八十菱

かま めかま 丁 おろのき参考スニ

和蒲 加末 名蒲 カマ 和玉蒲 カマ 菴 又落字 菴 又 菴

かまのこま

本和上 カマ 蒲黄 加末乃 波奈 和蒲黄 名蒲黄 カマ

かまのあし

和玉芋 ナカコ

かまのし

和玉茎

かまこも

本和上 四十七 敗蒲席 布留岐加 末古毛 和傳 敗蒲席 加末已毛 廼フ

かまのふ カマホ カマケツホ

本和上 三十九 施復華 加末都保一 名加末保 和傳 施復華 加末元 乃川保

廼加 延施復花

伊勢集山田をーそつとかりりりつれはるまかんとるまろ
ふくち

かまふ

かましのつら 同見上

かまふ カミおろし 五十下

本和上品 若菜 加末茶一名加 大五十八 加美表古之医苦

笑 加糸奈 和傳苦笑 加美於古之奈 名笑 カマナ一云カ

かまつくち オホツチ 加末茶 廿六下 敗醬 知保初知一名

医加末久佐本和止 三十九 敗醬 知女久佐

かまふをふ 大七十二 五十九 加末布波奈

かまのき 名草 カア 木 荅葱同

かまろ ののまね かまろまゐ

枕三三七 わさとり たり 人の手 けいふ ぬき ぬき ぬき と

かまろの花らうたけし名をくくくけらるうりのくらを名と
とどほしめとくくくく かし云々 雁来紅とよりのまや 藻八世うまう

かの花雁来草 又ハラウラウ花とよふりあもはくくく雁来

と云い

かま ハヤヒトクサ サクハクサ 三下

本和止 廿五 施花 波也比止久佐 大四十六 四十九 波也比止字莞菟

同古九及似 捕食子 又藁 可万

かまふ カニヒ

医莞菟 加糸比 本和止 三十九 廿元華

六帖 ころの菜あうまのをねれおくもやとみへーを
あまのほりや 同草部 うまをうまひのをもくくとみえはを
このもかのもよほろうけい拾遺 物名

枕三下 かの花の色はさうと後のもちよつとく似たり
と社に傳へたりけし伊勢集 物名かしの

運裁眉

かいら アシキ、アシキ、アサクサ、アサクサ

本和上 蓋草 阿伊奈一名 阿之乃阿為 阿之

名加 名蓋草 カハナ 黄草 カイナ、イリア 別安草 カイナ

和黃草 カイナ本朝式 藻八四三 蓋草 和蓋草 アシキ

かさか 見二

かひあくは

大世九十九 加比奈久佐 かつあ 同廿六

かきほくふ カワタノミ

本和 由跋 加岐都波奈 和由跋 和傳 加支川 波奈又

かきつ

和傳 加見上

かきつ カイツハタ かわらふ 廿九丁

本和上 蟲実 加岐都 和傳 同 加岐 又杜若 カキツハタ

和劇草 一名馬蘭 加 名劇草 カハツハタ 又馬蘭 カキツ

又杜若 カキツ 和玉衡 大五十六 加介都波奈 同三十

三四 加支豆波 多脱カ

六帖位吉のつとむのわさつとくきぬまてつとくき月しす
も五ウセ 又つひそめいりの人の杜若つとくわつとくみ
けし又考ふ足ぬ今山のほくのわさつとく 後りえ

たつし七世三ッ
百十七六加吉郡播多衣よらそて下アキふとの
きそいひのちら月ハアキウツ拾遺 物名かつともいふあり
もいふあり梅らりんむもいふはを所んうも

かいつとも見止
かいつとも見止

和 林節積雪 カキトホシ 垣通 二字共 大五十四都
南久佐 ツホクサ 西訓

かきこらひ
林節鑄微 カキコラヒ

かきこらひ
字漳 位合及水衣 加支豆毛

かきこらひのみ うんいものさうかきせり

和傳菘蕒 カキハラノ子

かきこらひ カ、ミ、カ、モ

和玉茺 又 蕒 カ、ミ、ミ 藻ハ元鏡草 和名菌 本草云蕒摩子一名加々

美 本和上 三十七 蘿摩子 加々美 匠加々毛 名茺蘭 カ、ミ、ミ 又

蒼 カ、ミ、ミ 又 蘿摩子 カ、ミ、ミ

本和上 四三 白茺 加々美 神代

本和上 三三 徐長卿 比女加々美 匠心 方云加々毛

白歛カミ 徐長卿カミ 合考ス 記傳主ヨラ

本和上 四九 酢漿草 加多波美 和酢漿 藻ハ 四三 酢漿草

名酢漿 カタハミ 大五九 加多波民

六帖 カ、ミ、ミ 枕 三三五 けりこらひのちら月ハアキウツ拾遺 物名かつともいふあり

かとりとけ

類往鶏草 カトリタケ

かりやま カリヤス
カルヤス

躬恒 三四

大六上 加流河寸同七十三
六十三
加苗也須運其草林節刈安

字集荆 カリヤス

かまやま

かまらす 目見上

かつね アチ
あまふ

大 加豆祿久佐 本和上其
麻黄 一加都祿久佐
一名阿末奈和

名麻草 カネクサ
云アマナ
和傳苦参 加都祿久佐

かむ ノカミ
カミクサ

本和上 三十四
白前乃加々年 医 加々年
和白前 能加美和

傳白前 加美久佐乃祿
又苗維摩子 於字祿西
又白茂 ミカハ

サ西加

後拾遺 けりけり
報らとらふみま

けりけり パンヤト云綿ヲ得ル草ハ蔓草ニテ葉ハ似テ実ハ似テ大ニ長クササ
出元ノ下 後拾開カミ草コレニ類ハ内ニサマニツルクサテアリニサトキ五白前ヲカミカ
カミカニトヨルモノ也

かむ

和傳加 加々年多知
名女菊 カムタチ

かむち

字苑

か ヤマスケ
カフソケ
六丁
ノ系参考スヘシ

大五十三 同世六五 加布曾

かゝり ホソクミ

大五十五 拔萃云半夏 和傳半夏 加太保 曾比

かゝり 一名左和良比

大五十八 同廿七十九 尤和良比名差名薇蕨 和良比

万八 古 サシクミ

かゝり ツカツト・アカ、チ。 ありち

大五廿

かゝり ヌカツキ

字酸将目 加我強吾又 奴加豆支

かゝり

大五廿五

かゝり カナキクサ

大五廿一 字蓮 カナキクサ

かゝり フトキ

名大麥 カチカチ 和太 麥一名青科麥 布止無岐一云 本和下

四十二 大麥 布止牟岐 大五廿三 布止万女長大麥 和

かゝり カツシル弁

本和上四十七 三白草 加多之呂久佐 和三白草

大五廿 加多之良 和傳三白草 加川之苗久佐 加太乃久佐

名三白草 カクシロク弁

かを

穎 米穀末之

かつち

大七十三 六十五 加川智

かあむらら ムラ あむらら

和傳 葎草 加奈无久良 四年久良

かろーら は

大世四 五十三

かろよ

少彦遺法芍薬 加保与

かろよら は

藻八土 杜若うらよきかろよら

かろら

万八五三 言ふ乃聖をこのあもれ初めはよこつて婦人

まごのほし 歌林撲撒 杜若の吳名あり

かろら

万十九九 りのふの十のをとめうらよきふ守井の上乃堅
うらよのよ

かろら

大世九 共

かろ

大世九 三十 五十のあすり
加布浪

かろ

字 芑 莫皆及筒也 葎也 擇也
取也 葎也 加不之

かろ

釋 莎草 加字不之 西美久利
私云ハニスケ

かろ

大世 世一 加須字之

かたしり

大世三十四 加多之利

かろみ

大世三十五 同六十七世九

かたしり

大世三十九

かもしり

大世一廿九 加母布利林節 カモフリ 冬氏

かもしり

本和下一三三 白冬氏 加毛守利 和冬氏

和玉坂

長冬氏 カモ

かむとのに

かきつゝゝ五十五丁

和傳由政 加支川波奈又云
加波太乃仁

かむとのに

大五十二七十三 加無波波

かむつゝ

大五十四七十九 加多川美

かむのめを

大六十一十四 加守曾乃波

かまほりのこ

大六十八四十二 加万保乃古
五十四丁かまのものをふ参考考入へ

かむつゝ

延白薺

かむつゝのこ

本和下廿八 豆蔻 加字礼年
加字乃美

かきくち

本和下廿六 覆盆 加字布利
以知古

かきくみ

和

かきく

和寒氏 至冬熟也

かちん

和末滑海藻 加知女俗
鳩布

名末滑海藻 カキメ

かぢら カフラナ、カブナ

かぢら

和蔓菁根

撮壤葑 又 蕪

和傳蕪菁 加不
良奈

和蔓菁根 カフ 和玉蕪 カフカフナ

かぶ

かぶ 及 共見上

かや カヤ

六帖 カヤ あやめいりうらや年のあはれんともみ冬
きお代又 あぬらるるかやいり身のくまれやよほひを
くやいぬる 互土 ゆうせらりかつくすかやあくハハ
のあをさうさね方 葑門のあひるをさうやめ
やみさぬてさうさぬ

撮壤葑 加夜 名萱 カヤ 和玉萱 ウスレクサ

薊 又 茨 ウハラ、マナカヤ

かきくや

古今六帖 かろや まあなねとよき名もくくろやのい
さしれん志とあむとろよ 社凡よみとれぬ所から
うやをふそけいひてゆきとま尻 かるやのほよこ
おといも後ともあひくまららと衣とを 尻一万二拾四
ををちうのうは草のけうのあひたもまれば免や拾
遺のの右 きふ家のうらやうくけきまばきまを玉のうけ
あひまー 枕三毛かるや
源氏野分 米二千 万四廿 とうよをまらわのう
うのまことまやのゆらとらふらも 徒然百廿杖のうら
すきまここれもくく かるやのうら
名刺萱 カルヤ
かたこけ ちひ

藤八土 葵

かたこけ

かたこけ

藤八土 菊

かつみ

弁内侍青音あきこれひよわらをまらけ奇を
とりてすめいせよと御とありまあや免とまひてはれい
たふらもゆらとらわらつこまらあまのいほもまら
ほあやめとおひい

かろ

かろ

かつら

字葛 加豆良

名蘭 カツラ

又菰 カツラ

又藁 糸 カツラ

又蕨 カウラ・ 又葛 カウラ・
フチ クスカウラ
和玉葛 ウス
蕨 ウス・
アア

茄 ツタ 薯

かじり キキマキ
かじり キキマキ・マキ・ヨモキ
かじり キキマキ

延菴蘆子 ヒキマキ・マキ・ヨモキ

かやのい丸 カシキマキ

藻八四

和玉葛 ウス

和玉葛 ウス

岐行

き ヒトモシ

和葱 ヒトモシ 和葱 ヒトモシ
伊字葱

きのこ

本和 三十七 葱實 岐 医 岐乃美

きのこ

字葱

き ウリ カラウリ カラウリ 四十七

和黃瓜 本字利 胡瓜 曾波字利俗 和傳 胡瓜
カラウリ カラウリ カラウリ 伊

字胡瓜 カラウリ 又 カラウリ 胡瓜 カラウリ

き ウリ カラウリ カラウリ

医水萍 岐宇女

きたりし キタキス
ウマフキ

きたきす コハク

本和上 言 悪實 岐多伊須一名 匠

大五五 支多支須和

未布 字牛勝 キタキス

悪実 キタキス

和傳悪實 支多支須 匠

きみ

万六十九 おー名と未上粟つきり葛の後も何りとあり

花はく

和傳未支美 名称 結粟也 和玉磨又 未又 未又

柜又 禰又 禰又 禰又 禰又 禰又 禰又 禰又

きみのとち

和傳櫻米 支美乃毛知

きひまめ

和玉編

きつねさけ マヒリキ

名玄参 キツネサケ、マヒリキ

きつねさけ

伊字及化

きくやう キチカウ

けうのひまき

きくらわう

和猪梗 阿里乃 字

枕三七七

中務集 詞書 古今 六帖 物名 あきちか 物名 あきちか

のひまき 古今 物名 あきちか

る茶葉もあつて六帖きちり 秋は月ちりり
見しはるのちりり光るりりり

和玉桔

きなるきみ

和傳黄梁米

支奈豆又美

きあ

伊字函露

きのくげタケ

たけ

和菌

伊字木菌

きのこ

和玉菌

クサヒラ

きのこ

和菓

音敷和名
木乃美

木耳即木菌也

名需キノミ

伊字菌

三、標キノミ、
木耳別名也

きー

類徒禽介 キン

菌類カ

きー
カキナクサ

かしらをき

六帖、めきくあすのころのあはれのきふいうをゆき
ふん又らうらうらに秋のきけやしらじんもさるあはれ
これりや^{已上苗}金集同うすこくあをんえなるあはれを
らきてあらん長菊 茂久

きとる アマナツナ

あまな

字齋

祖礼及菜耳奈豆奈
又支波井

きとる アサカホ

和玉薺 アサカホ 名ハナ藕 ハナスノ子ハチ 又薺 アサカホ

和傳葫蘆巴 キハチス 日本羊用之 伊字薺

キハチス

字黄芩 伎佐乃木

キハチス

藻八四三 馬薺

キハチス

和傳肉蓯蓉 支毛良太計

久行

くまのい

かのいんちき

字人參 加乃介久佐

くまのい オニワラヒ およそむ 四丁

和傳狗脊 良比 医狗脊 クワラヒ

藻八世 貫衆

くまのい

本和上四六 馬鞭草 久米都々良 大五十九万川々良 和傳馬

鞭草 久万川々良 名馬鞭草 シマツ 矣 夫

くまのい マカヤキ、ノウセウ、

和傳紫葳 久万川々良 末加也 支 匝乃宇世字

くまのい ユミカハ

和傳衛矛 久万川々良 由美加波

くまのき カイマクナ

和傳黃連 久末久佐 加伊末久佐

くまのき カ

延奉膠

字徽

くまのき

大廿六七 久末曾

くまのき アリナシ ありナシ

延漏蘆 名ナシ 名漏蘆 又 野蘭 名ナシ

くまのき ナシ

藻八世 大青

和傳火青 久流久佐 名久呂久佐

くまのき ヤエミニミナシユルナシ アモリナシ 久末久佐 アモリナシ 久末久佐

字白薇 夜惠 弥 云久苗奈

和傳白薇 久流 一名美那之古久佐 一云久呂

和傳 同

くまのき 同上

本和上三 白薇 美奈之古久佐 一名久呂 女久佐 一名阿末奈

和傳 同

くまのき オモタカ あつしう 四十二

本和下三 鳥芋 名久和為一 名於母多加

和傳鳥芋 名井 又オモ 夕カ 西久呂久

くまのき ナシ井

和鳥芋 和 医鳥芋 名和 名鳥芋 名井 長鳥芋 名

くまのき ソハムキ ソハムキ タヌキ ソハムキ

大五世 曾波乃美 一名波多 須波乃美 本和下 四

和蕎麥 曾波乃美 一名波多 須波乃美 名蕎 名井 一云

續紀 養老六年七月 勸課 天下 榲樹 晚 禾 蕎麥

くらきささみ くらキ

和稚黍 久呂木 美 大八十三久呂支比

くらき比 見上

くらまめ くらマメ

和鳥豆 久呂末女 大五廿八久良湊万女 一名久呂末女 和傳鼓 久呂

末女 久岐

くらたき

大五廿五久呂之多紀

くららち

大五卅四久路古川知

くらつめ

大六十三久路川女

くらこめ

七十二番歌 こゝろ山ろぎや木のこゝろやのくらこめ乃つ

くらこめ

少彦遺法葛根

くらのも かみ ツナハシカニ

本和廿六 乾薑 久礼乃波 医 生薑 都知波之 加美 大五廿七 久礼

波自加美字十薑 久礼乃波 自加美 名藏 シカニ 又薑 シカニ 谷

云アハシカニ ツナハシカニ 生薑 知名 同上 和傳 乾薑

ハシカニハナレハシカニ 麻黄 同 高良姜 同 長乾薑 久礼乃波 之加三

神武記 四 神武記 四 神武記 四

このこころ われを

くれのおも

本和上三十七 蘘香子 久礼乃於毛 和傳 同 和

医 僧尼令 今 興范 拾芥六九 興渠 本和慈実一名興渠和名岐久本和董渠一名阿魏一名興渠和名曾良志合考之

くまのしんじょうのうみのうと カハネクサ 四十八

本和上三十四 和名松きり条アリ

くまのあめ 紅花

本和上三十五 紅藍花 阿礼乃 大五十三 久礼乃波奈 同 廿六 土久

礼乃波奈 同 拔華 久礼乃阿井 名紅花 阿井 紅藍花

井 吳藍 和紅藍 阿礼乃 和傳 紅藍花 久礼乃波奈 阿久

万四十四 久礼乃波奈 阿久 久礼乃波奈 阿久 久礼乃波奈 阿久

くれのしけ

和葺竹 吳竹也 久礼 似葺而却茂葉滋者也 和玉葺

和傳 洪竹

禁脔 秘抄 吳竹

大和本草云 吳竹 俗云 眞竹

くれのしんじょうのうみのうと 系参考ス

和傳 生薑 久礼

万三十四 長歌 延葛のしやとほあう 同 四 荒 夏葛のしやとほあう

天帖 古亭 五 ちもやあし神のつらまをふちも 姑まあし

拾遺集 又我夜のくまのしんじょうのうと 久礼乃波奈 阿久

百十四 又 吳藍のしんじょうのうと 久礼乃波奈 阿久

七十一

よりぬき そのひね 大廿七 久須祿 長葛根 久須
和玉葛 クヌ 本和上廿七 葛根 久須乃祿 大五 苗 万久豆 祿

和葛教 久須加豆 良之美 葛腔 久須加豆 良之祿 名園 クスカツラ 葛 カ

本和上四十四 鹿霍 陶景注云葛根 之苗又名鹿霍 一名鹿豆 蘇敬注云山後有 豆之故名之

乃波衣 もえ 苗あり 和傳鹿霍 クスカツラノハナ
名結 クヌネ

大廿六 苗 久守良祿 クスカツラノハナツラ脱スルカ

林節稿葺 カステケ 柿耳 類 徃稿葺

和苦参 久良一云名 未比里久仇 字苦参 久良々 藻八 苦辛

又世二 苦参 名苦識 苦参 久良々 苦辛

くさき ヤマウツキ

本和上 蜀漆菜 久佐岐一名也 未宇都岐乃菜 和蜀漆 久佐木一名夜 未宇豆木乃祿

造酒式久佐木 和傳蜀漆 クサキ山ウツキ 恒山苗也

くさき ウクヒスノイヒネ

本和上 恒山 久佐岐一名 宇久比 和傳常山 三月生白花 クサキ 宇久

伊瀬乃 伊比祿

くさき 伊比祿

本和上 六 毫葵 久佐奈須比一名 古奈須比 和

くさき

和菜蔬 草間食曰菜蔬 和名久佐非良 藻八世 荳菌 名蔬 又菜

又茹 又菜 又葱 系クサ 和玉蔬 クサヒ 又菜

くさき 左け 二共

藻八世 荳菌 くさき 和玉草 又菌 又茸 ヒラサ

くさき

和芸 久佐乃 名芸 クサノ香

六帖 くさきのう 草のかり色 かきめりる ちりきりハハカキてもおも

くさき 伊勢集式ア御のせんいありせ 順集あるあよと

くさき くさきのうトアリテ 哥六帖ト同

くさき くさきのうとてあまの 産よす ちをきりよとよとよとよのかさ

くさき くさきのうとてあまの 産よす ちをきりよとよとよとよのかさ

くさき くさきのうとてあまの 産よす ちをきりよとよとよとよのかさ

くさき くさきのうとてあまの 産よす ちをきりよとよとよとよのかさ

くさき くさきのうとてあまの 産よす ちをきりよとよとよとよのかさ

くさき くさきのうとてあまの 産よす ちをきりよとよとよとよのかさ

つるもともありけりををとあきあををわくつるもも
百首 忠房 春らむもえ出いことなきか 枯凡うりあふりり
善書 枯野の花にけゆいんさくの者うりぬんか
常陸 神子草のうり 枯野の旅旅のときあつりき
進 ぬちをうりあふりり 枯野の旅旅のときあつりき
は昔ふ者 俊頼 いくさのうりんをやつりぬんか
すーて 物名 顕伸 ぬちをうりあふりり 枯野の旅旅のときあつりき
みりやなをさあ ぬちをうりあふりり 枯野の旅旅のときあつりき
のちちのうりんかよこや ぬちをうりあふりり 枯野の旅旅のときあつりき
ルモノラウヌカクヨマレタハ芸主ト唐種ニテモヤレト永久比ハヤ世ニテ名
ノミツタルオモシラヌヨマレタル信実ハ枯種トコトエテオモルナルハ天保ヨリ永久
此堀川太郎百首 康和年中ニ橋頭ニ公卿ヨリぬちをうりあふりり 枯野の旅旅のときあつりき
せをすうそすうの稲負島ヲ負九馬ナリトテヨトあふりり 枯野の旅旅のときあつりき

元真集

くさくさひ

和鮫

くさくさひ

大五三 久差多豆

くさくさひ

大四一六 久左波多

くさくさひ

字積 久佐

くさくさひ

和傳剪草 久佐支利

くさくさひ

本和七五三 榮上寄生 久波乃岐 和傳 同

くもあ ウムキナ うむきふ

字淫年 葦窪久波奈

くわて

名蔭又 莖クワテ 字澁又 祿

くき

本和下 聖 鼓久岐 字莖 本和及斬也又市土 及標着也久岐 又鼓又 櫻

くきまめ

大五七 久支末女

くまへき ヤルヘキナ

本和 下 十一 撲奈 久留信岐奈

くまへき 同上

延前 僕奈 ワルヘキリヒ 越前 越後 ヤマトコロモ 攝津 知母 信 巨 漢 奈 同

。今越後ヲくまめト云ハ漢名ヲ孫云モノト云リ

くまへき ハトクサ くまへき ヤルヘキナ

和名青 波止久佐一名 大五七 久苗久佐 一名 波奈多支

くさ

本和 下 五十三 鬼皂莢 久佐 名襍クナ 又鬼皂莢カ

くたち

万十四三 くみつけのさ那めくくち折もやめをいやん急と

和蔓 蔓菁苗 莖豆ト云 名美クナ 又莖立又莢又莖豆

クナナチ 和玉豊

くみら

万十四ハ きとらの是のくみらとれつめとくまの

せふとらうまゝ

々 みくらり 可冬考

和莎草 具、字荊々

々々々

大五九 久度古路

々々々

大世五九

々々々

万共苗 葛まよひ 花をねらるるをらり 深るまをるる

之世ん

和細子草

々々々

名細子草

大世七世九

久之加豆良 同世一 世五 同

々々々

大世五四 久之比由

々みまーらみ つかハシカミ

大廿八世一 久美波知加民 同天十九 四十九 久差波自加美 大五 十

多加波自加美 又クミハシカミ

くこ

和玉菓 ハシカミ 名耳蔗 耳ミツ 字菓糸 又春稻 又耳遂

らみのりし

字石草

々々々

大世一 三十七

久知太利

くちたけ

医前胡

くちたけ

林節 芋 葺 多 々

紀十九

くちたけ

和玉莞

くちたけ

字此 子此 及上 久比井

くちたけ

六帖くちたけ ちりめせいのちたけあくまふりてをのりひんがせ
ましくふ^吉 古今物名 水上を山まておつる 藤つちのまの
たふらむそくくちたけ

くさあき

和名 松

字草

クサナキ

名草

クサナ

くさあき

同上

くさあき

大六十九 四十五

久差波自加美

くさあき

本和上 五九

菜菔

久波乃 多分

計行

けー

和

古節芥子と

大冊二四三

介之加良

けー

拾遺

物名けー

志

人のけー

高きと

けーとんあふあふら古今物名

古行

こたよ カノニテクサ かのよけ
ニケクサ
大五丁 加乃介 久差 又ヨミタ
ニケクサ
中務集 粟田の右大殿 夜はく海らみひくこたよ日とつて
て 活も色くしふきこえをきつめもこたよ人宛の書けき
よあけいりかけやもあけいり

こたち

名様 コタチ

こた シノフクサ ニハ
チヒキコテニセ

六帖六 こた 石の上まじ初るこたの石もいふ女ふりしゆあふれ
ゆあふれ式 万二丁ニ妹く右いふ代よふれん暇の由松の
こたよ 昔の由りよ

こもりの コモフツセ、コモノコ、

本和下 三十三 菰首 古毛都乃 医菰首 古毛都乃 和菰首 古毛都乃

目云古 本和下 三十三 菰首 古毛都乃 名菰首 古毛都乃

伊字 菰首 古毛都乃 菰首 古毛都乃 本和下 三十三

莠弱 古毛都乃 菰首 古毛都乃

和玉苳

こやぶら 古毛都乃 菰首 古毛都乃

名菰菜 コラスヒ 加字 苦菜 コラスヒ

こあぎ 古毛都乃 菰首 古毛都乃

万十 三可美都 気努伊 可保乃 奴麻尔 宇惠古 奈宜可久

古非年 等多 移物 湯木 家武 同 三十五 奈波之 呂乃 古奈伎 我波

奈年伎 奴年 浪里 奈流 田麻尔 永仁 安是 可加 奈母 家
同 三世 春霞 春日 里年 殖子 水葱 菰 有跡 云 師 柳 者 指 尔
家年 已上 三首 六帖 古毛 菰首 子 山家 記 曰 菰首 の 女 子 乃
菰首 若菜 金 云 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃
中 云 云 向 女子 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃 菰首 乃

こみり 古美良 和菰 古美良 大五 廿 古美良 名菰 古

本和下 廿七 菰 古美良 和菰 古美良 大五 廿 古美良 名菰 古

ラ、タ、ミ、ラ、 菰 古美良 和菰 古美良 大五 廿 古美良 名菰 古

こむら 古美良 和菰 古美良 大五 廿 古美良 名菰 古

本和下 廿九 菰 古比留 和菰 古比留 拾芥 六 九 菰首 心 古

和玉苳 名小菰 古比留 和菰 古比留 拾芥 六 九 菰首 心 古

こむら 古比留 和菰 古比留 拾芥 六 九 菰首 心 古

本和下世元 温菘。黄菜。胡蔴。和名古之 名胡蔴コシ 胡蔴
和傳胡蔴 古之 伊字胡蔴コシ 胡蔴五 胡菜 黄菜心

コシキコシキ
マコキ

本和下 四二 小麦女麩一名麩古字 和小麦古字 小麦古字 一云
大五世末古無紀和麩又祝又株 伊字小麦コシ
ウキ 長小麦コシ

コシキコシキ のカシコシキ カラ
和麩 小麦皮屑也亦作麩 伊字杖コシ カラ
古無岐乃加原

コシセン

和金錢花 古無軟 名金錢花コシセン

古布奈久佐

大世七十七

コシヨ

和玉菘 コマ 小糸参考スシ

コシヨ

和玉菘 字菘 其呂及 胡麻 和傳胡麻己未 宇古知佐

伊字胡麻 俗云五万

コシヨのミ

字青蔓 胡麻葉 和傳青 己未乃次

コシヨクハ

大世三十七 古乃久差

コシヨツ

和狼牙 伊字 藻八世 牙子コシ ツツ 同七 駒鬚
大木駒鬚 延狼牙コシ ツツ

こまめ

字在

こまのひきイナキ弁

和傳半藤 古末乃比左

こまのせり

延前胡

こせ色

堀川春日野の雪消の海に神ぬれて君の為とお芹を

ほむ

こまやく コシヤク

本和下音 菊頭 古色久

和菊頭

名菊頭 コシヤ

伊字菊頭 コシヤク

長菊菊頭 ヤク

拾遺 物名こまやく 野とくねハもろめきユタリ青つらこまやく

まほー 若あのむいー

こまやく コシヤ

和大凝菜 古苗毛波俗用心太 二字右く呂布止

名凝海菜 心ゲト 凝海藻心

七十一番職歌 こまぶらり 詞こまぶらりとめちうまやまふん 五月

うちねんのねましの秋のもはふのう月よはまはやまがこまぶらり

判云右ハうらねんのよもまらうこまぶらりやとこまぶらりこまぶらりいさ
こまぶらり 梅コシヤコシヤトと書くま言便コシヤコシヤトと書くま言便
あて干テシと云ふまらう
訊くものなり

こまじハ同上

こぼろ

和温菘

名菘

コホ子

伊字温菘コホ子

温菘ノノ条モアリ参考スレ

和胡荽

こまけ

みくも。く。名参考スレ

名沙草

サハメ。コスケ。ミクサ。シハ

古今

山師好の申す所のこ萩、家おとらぬを考へて君成

こまき

こまき

和傳續隨子 己波川

こまき

六帖より其まの程をわいごとく一それとすなり。茶を煮ても
をりけり又人子孫をいれればの地をあややくおこまき一其の
やとまきをまん又君成〜ほのあややのまき〜通じ
のまきをける

こまき

志ろくちニテノ条参考スレ

医櫛猴桃

已久波

名菘 コクハ

こまき

和玉簪

こまき

濃露草

八月中旬のち種あり

こまき

藻八品 菊



